

お早目の予約をおすすめします!!



令和6年度

健康診査・がん検診等のご案内

下の表を参考にして、対象となる健診等をご確認ください。

	40歳以上 豊田市国民健康保険 に加入している方	後期高齢者医療制度 に加入している方	それ以外の方 (勤め先の社会保険に加入等)
がん検診等	2ページ～5ページへ		
特定健康診査	6ページへ		
後期高齢者 医療健康診査		7ページへ	

受診期間

- 健診等の種類によって受診期間が異なります。「受診券」または2ページ以降をご確認ください。
- 9月以降は大変混雑しますので、希望日に受診できない可能性があります。早めの予約をお勧めします。
- 医療機関によって開始・終了時期が異なる場合があります。

受診場所

- 同封の「健(検)診協力医療機関一覧」をご覧ください。

予約・受診方法

- ご希望の医療機関に**直接予約**をしてください。予約の際に受診券が必要です。
- 受診日に必ず受診券を医療機関へ提出してください。
- 受診券をなくした場合は再発行できます。「あいち電子申請・届出システム」より再発行申請の手続きをしてください。(健康政策課窓口・電話でも受付できます。)



受診券再発行申請

注意事項

- 健診等の受診日に、該当する保険に加入していない方及び市外へ転出した方は、受診できません。
- 受診券を利用した健診等は年度に1回です。同じ健診等を重複して受診した場合は、健診等の費用を返還していただきます。
- 健診等を受けていただくために、はがき等で受診勧奨を実施しています。ご了承ください。



健診等に関する問合せ

健康政策課 電話(0565)34-6956 FAX(0565)31-6320

(令和6年4月1日から課名が保健部総務課から健康政策課に変わります。)

① がん検診等

持ち物

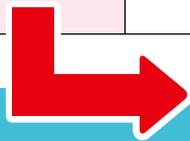
受診券と身分証明書(運転免許証・マイナンバーカード・保険証など)

※胃内視鏡検査(胃カメラ)を受診する場合、胃カメラ挿入中にポリープ切除等の治療行為を行うことがあるため、必ず**保険証**をお持ちください。

各種がん検診等

◆受診券に氏名等が印刷されているがん検診等を受けることができます。

種類	胃がん検診		大腸がん検診	肺がん検診 または 胸部X線検査
受診期間	令和6年4月1日(月) ~			
対象者 (令和7年4月1日 時点)	35~49歳 50歳以上で奇数年齢 ※前年度に市の受診券で胃カメラを受診した場合は、 受診できません。	50歳以上で 偶数年齢	35歳以上	40歳以上 ※喫煙本数・年数が多い方は、 たん検査をお勧めします。
内容	胃部X線検査 (バリウム) 【胃部X線検査】 発泡剤とバリウムを飲み、胃の粘膜を観察する検査です。 【胃内視鏡検査】 口または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を 観察する検査です。	胃部X線検査 または 胃内視鏡検査 (胃カメラ)	検便 (便潜血反応検査) 2日分の便を採取し、便に 混じった血液を検出する 検査です。	胸部X線撮影 ■肺がん検診は2枚 (正面と側面) ■胸部X線検査は1枚 (正面のみ)
費用 (自己負担金)	3,600円		400円	肺がん検診 <たん検査あり> 2,200円 <たん検査なし> 1,300円 胸部X線検査 無料



がん検診の自己負担金の免除制度

次の人は、がん検診等の自己負担金が**無料**となります。

対象者	手続き方法等
1 世帯全員の市民税が 非課税である方	検診予約前に健康政策課まで申請にお越しください。 持ち物 がん検診等受診券、本人確認できるもの(運転免許証、マイナンバーカードなど) ※同一世帯ではない人が申請する場合は委任状が必要です。事前にお問合せください。 該当者には、「◆免除◆」と記載のある受診券に交換します。
2 生活保護世帯の方	事前の手続きは不要です。 該当者には、「◆免除◆」と記載のある受診券を送付しております。
3 中国残留法人支援 給付制度該当の方	※ただし、年度途中で該当となった場合は申請が必要です。
4 後期高齢者医療制度に 加入している方	事前の手続きは不要です。 検診当日は、 保険証を医療機関に提示 してください。

申込先

「健(検)診協力医療機関一覧」「豊田市歯科健康診査実施医療機関一覧」をご覧になり、**各医療機関に直接予約**をしてください。

検診結果

検診等を受けた医療機関から説明があります。
(胸部X線検査は、市役所から概ね2か月後に検査結果通知表をお送りします。)



乳がん検診		子宮頸がん検診	前立腺がん検診	肝炎検診	歯科健診
令和7年1月31日(金)					令和6年4月1日(月)～ 令和7年3月19日(水)
30、32、34、 36、38歳の 女性	40歳以上で 偶数年齢の 女性	20歳以上で 偶数年齢の 女性	50～70歳 の男性	40歳以上(5歳ごと) で、市の肝炎検診を 受診したことが ない人	20・25・30・35・ 40・45・50・55・ 60・65・70・ 75歳の人
超音波検査 (エコー)	超音波検査 または マンモグラフィ 検査	子宮頸部 細胞診	PSA検査 血液検査でPSA (前立腺から分泌 されるタンパク質 の一種)の値を調 べることで、前立 腺がんの可能性 を検査します。	HBs抗原検査 HCV抗体検査 (HCV核酸増幅検査) 血液検査を行いB型・ C型肝炎ウイルスに 感染しているか検査 します。	口腔内診査 簡易歯周検査 歯・歯ぐきの状況確認、 健診結果に基づく 保健指導を行います。
2,400円		2,000円	800円	無料	無料

胃内視鏡検査(胃カメラ)を受診される方へ



- ①市の受診券は、**咽頭・鼻腔の局部麻酔での検査のみに使用できます。**
- ②検査の前に目的・検査手順などの説明を受け、同意書にご署名いただきます。
- ③医療機関によって受診者数に限りがあるため、受診できない場合があります。お早目の予約をお勧めします。
- ④胃の病気で治療中の方等は検査を受けることができません(不安のある方は、あらかじめ医療機関にお尋ねください)。
- ⑤治療行為(ポリープの切除や生検等)をした場合、保険診療として別途費用がかかります。
- ⑥今年度、豊田市の受診券で胃内視鏡検査(胃カメラ)を受診した方は、翌年度に豊田市の胃がん検診(バリウム・胃カメラ)は受診できません。

総合がん検診

40・50・60歳の人

セットで大変お得!

40歳・50歳・60歳の方は、下記のセット内容すべてを同時に受診することで、お得に受診できます。

受診期間	令和6年4月1日(月)～令和7年3月19日(水)		
受診できる医療機関	足助病院、トヨタ記念病院、豊田厚生病院、豊田地域医療センター		
対象者 (令和7年4月1日現在)	男性		女性
	40歳の方	50・60歳の方	40・50・60歳の方
セット内容	胃がん検診(バリウム) 大腸がん検診 肺がん検診	胃がん検診 (バリウムまたは胃カメラ) 大腸がん検診 肺がん検診 前立腺がん検診	胃がん検診 (バリウムまたは胃カメラ) 大腸がん検診 肺がん検診 乳がん検診(マンモグラフィ検査) 子宮頸がん検診 骨密度検査
費用 (自己負担金)	全部で 3,700円 1,600～2,500円もお得!	全部で 4,300円 1,800～2,700円もお得!	全部で 5,600円 4,600～5,500円もお得!

- 対象者の受診券には **★総合★** と印刷されています。
- 受診希望のがん検診・費用などを比較して「総合がん検診」または「各種がん検診等」のどちらかを選択してください。
- セット内容から一つでも別で受診されますと総合がん検診の対象外となりますのでご注意ください(肝炎は可)。
※全摘手術や授乳中などにより、セット内容のすべての項目を受診できない事情がある方は、事前に健康政策課までお問い合わせください。
- 肝炎検診の受診券がある方は、同時に受診できます。
- 免除制度の対象です。(詳しくは2ページをご覧ください。)

さらに/
総合がん検診 50歳の方限定!!

脳ドック を
同時受診(オプション追加)できます
予約時にお申込みください。
(別途15,000円必要 ※免除制度の対象)

乳がん検診
子宮頸がん検診

無料クーポン検診

まるっと
お得!



5月下旬頃に**無料クーポン券**をお送りします。

種類	子宮頸がん検診	乳がん検診
受診期間	令和6年6月1日(土)～令和7年3月19日(水)	
対象者 (令和7年4月1日現在)	21歳の女性	41歳の女性
内容	子宮頸部細胞診	マンモグラフィ検査 (超音波検査への変更は不可)
費用 (自己負担金)	無料	

がん検診を受けられる方へ

※必ずお読みください。

- 胃・大腸・肺・乳がんは、日本のがん種類別死亡原因の上位に位置しており、また、子宮頸がんは近年増加傾向にあります。がん検診は、死亡率減少効果があると科学的に証明された検診として実施しています。
- がんは発生してから一定の大きさになるまでは発見できません。検査で見つけにくいがんもありますので、必ずがんが見つかるわけではありません（偽陰性）。また、がんがなくても検診の結果が「陽性」となる場合（偽陽性）もあります。
- 検診の結果が要精密検査となった場合には、**必ず精密検査を受けてください**（費用は自己負担になります）。精密検査の受診が確認できない場合は、市から連絡させていただくことがあります。
- 精密検査の結果は医療機関から市へ報告されます。また、がん検診とは別の医療機関で精密検査を受けた場合は、がん検診実施医療機関とその結果について共有します。
- 早期がんでは無症状であることがほとんどなので、症状がなくても定期的にごがん検診を受けることが重要です。また、自覚症状がある場合は、検診を待たずに早急に医療機関を受診されることをお勧めします。

各がん検診の精密検査の方法(例)	
胃がん検診 (消化器内科 胃腸内科等)	胃内視鏡検査 (胃カメラ) □または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を観察する検査です。 検査で疑わしい部位が見つければ、組織を採取(生検)して悪性かどうかを診断(組織診)します。
大腸がん 検診 (消化器内科 胃腸内科等)	全大腸内視鏡検査 下剤で大腸を空にしたあとに、内視鏡を肛門から挿入し、直腸から盲腸までの大腸の全部位を観察し、がんやポリープなどの病変の有無を確認する検査です。必要に応じて組織を採取して悪性かどうかを診断します。
	内視鏡検査と 大腸X線検査の併用 大腸全体を内視鏡で観察することが困難な場合には、内視鏡が届かない奥の大腸をX線で調べます。大腸のX線検査は、下剤で大腸を空にしたあとに、肛門からバリウムを注入し、空気で大腸をふくらませて大腸全体のX線写真をいろいろな方面から撮影します。
	大腸CT検査 肛門からガスを注入し大腸を拡張させ、X線で撮影します。
肺がん 検診 (呼吸器内科等)	胸部CT検査 X線を使って肺の断面を撮影し詳しく調べます。
	気管支鏡検査 気管支鏡を口や鼻から気管支に挿入して病気が疑わしい部分を直接観察します。必要に応じて組織を採取して悪性かどうかを診断します。
乳がん 検診 (乳腺外科等)	マンモグラフィ追加撮影 疑わしい部位を多方面からX線撮影します。
	乳房超音波検査 超音波を使用して、疑わしい部位を詳しく観察します。
	細胞診・組織診 疑わしい部位に針を刺して細胞や組織を採取して悪性かどうかを診断します。
子宮頸がん 検診 (婦人科等)	コルポスコプ検査 コルポスコプ(陰拡大鏡)を使って子宮頸部を詳しく見ます。異常な部位が見つければ、組織を一部採取して悪性かどうかを診断します。
	HPV検査 子宮頸部から細胞を採取し、HPV(ヒトパピローマウイルス)に感染しているかどうかを調べる検査です。
前立腺がん 検診 (泌尿器科等)	前立腺超音波検査 超音波を発する器具(プローブ)を肛門から挿入して、前立腺の大きさや形を調べる検査です。
	前立腺生検 超音波による画像で前立腺の状態を見ながら、細い針で前立腺を刺して組織を採取します。
	直腸診 肛門から指を挿入して前立腺の状態を確認します。

「あいち医療情報ネット」にて、県内の医療機関が検索できます。



乳がんの早期発見のために、乳房を意識する生活習慣

ブレスト・アウェアネスを身につけよう!

ブレスト・
アウェアネスの
ポイント

- ご自身の乳房の状態を知る
- 変化に気づいたらすぐ医師へ相談する
- 乳房の変化に気を付ける
- 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける

喫煙される方へ



喫煙者は非喫煙者と比べて3~4倍肺がんになりやすく(受動喫煙者も2~3割リスクが高くなります)、肺がんだけでなくさまざまながんの原因になるほか、心疾患や脳卒中等の原因にもなります。禁煙でご自身と周りの人の健康な肺を守りましょう。

2 特定健康診査

無料!!

青色 または オレンジ色受診券

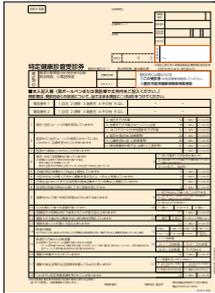
特定健康診査

メタボリックシンドロームに着目して生活習慣の改善が必要な方を早期発見するための健診です。



対象者 豊田市国民健康保険に加入している40歳以上の方
(下記のオレンジ色受診券の対象者を除く)

受診期間 令和6年4月1日(月)～令和7年1月31日(金)



対象者 豊田市国民健康保険に加入している方で、昭和24年5月1日から昭和25年1月31日生まれの方

受診期間 令和6年4月1日(月)～75歳の誕生日の前日まで
(75歳の誕生日以降に受診する場合は、誕生月の前月末に郵送される後期高齢者健診受診券(白色)をご使用ください。)

- 内容** 問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図、(眼底検査)
- 持ち物** 受診券と保険証(豊田市発行の愛知県国民健康保険被保険者証)
※同時に胸部X線検査を受診される場合は、がん検診等受診券も必要です。
- 申込先** 同封の「健(検)診協力医療機関一覧」をご覧になり、**医療機関に直接予約**をしてください。
- 健診結果** 健診受診後、市役所から**概ね2か月後**に受診結果通知表をお送りします。
- その他** 妊産婦・長期入院者・施設入所者等は受診できない場合があります。

特定保健指導(あなたのための健康教室)

特定健康診査結果から、生活習慣病になるリスクが高い方を対象に、生活習慣の見直しを保健師、管理栄養士等が支援するものです。対象者には、医療機関または委託業者より連絡があります。



豊田市国民健康保険加入者で、市の受診券を使用せずに受診した

『人間ドック』や『職場健診』の結果をご提供ください

豊田市では国民健康保険加入者の皆様の健康管理のため、健診データを分析し、保健事業等の参考としています。ご協力いただいた方には**粗品(クオカード500円分)**をプレゼントいたします。また、特定保健指導の該当者には、「あなたのための健康教室」をご案内させていただきます。



- 対象受診日** 令和6年4月1日(月)～ 令和7年1月31日(金)
- 手続き** 電子申請・郵送・窓口持参(令和7年2月28日(金)必着) [豊田市ホームページ](#)
- その他** 詳細は、豊田市ホームページをご覧ください。健康政策課までご連絡ください。

3

後期高齢者医療健康診査

無料!!

白色受診券

後期高齢者医療健康診査

健康状態を総合的に把握し、生活習慣病の重症化を予防するための健診です。



- 対象者** 後期高齢者医療制度に加入している方
- 受診期間** 令和6年4月1日(月)～令和7年1月31日(金)
- 内容** 問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図、(眼底検査)
- 持ち物** 受診券と保険証(後期高齢者医療被保険者証)
※同時に胸部X線検査を受診される場合は、がん検診等受診券も必要です。
- 申込先** 同封の「健(検)診協力医療機関一覧」をご覧になり、**医療機関に直接予約**をしてください。
- 健診結果** 健診受診後、市役所から**概ね2か月後**に受診結果通知表をお送りします。

がん検診も
無料です!!

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方は
受診時に保険証を提示するとがん検診も**無料**になります。
詳しくは、2ページ下段の「がん検診の自己負担金の
免除制度」を確認してください。

4

その他の健診等

※受診券不要

※豊田地域医療センターのみ
受診可能

レディース健診

- 対象者** 19～39歳の女性
- 内容** 問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、骨密度検査
- 費用** 1,500円

どちらの健診も毎月2回実施しています。
詳しい日程は、毎月の「広報とよた」を
ご覧いただくか、豊田地域医療センターへ
直接お問い合わせください。

骨粗しょう症検診

- 対象者** 40・45・50・55・60・65・70歳の女性
- 内容** 問診、骨密度検査
- 費用** 500円
(免除制度の対象です)
- その他** 40・50・60歳の方で、総合がん検診(4ページ)を受診する場合は、対象外です。



☎ 申込先

豊田地域医療センター
電話(0565)34-3002

お知らせ

風しん抗体検査

対象者

昭和37年4月2日～
昭和54年4月1日生まれの
男性

費用

市が発行するクーポン券があれば**無料**で
受けられます。
クーポン券がない方はお問い合わせください。



問合せ

感染症予防課

電話(0565)34-6180

FAX(0565)34-6929

とよた急病・子育てコール24

～ 育救(いっきゅう)さんコール ～

全世代
対象

急病や子育ての悩みごとがある場合は、気軽にお電話ください。

☎ (0120)799192

24時間365日対応、通話料無料、豊田市民・豊田市訪問者が対象



コールセンター
ホームページ



■どんな相談ができるの？

「急に熱が出た。病院に行くべき？」
「救急車を呼んだ方がいいのかな」
「夜泣きが続いています。どうして？」
「子どもが何を言ってもいやいや。困ったな。」

■どんな人が対応してくれるの？

現場経験がある、経験豊富な看護師、
医師のほか、保健師、社会福祉士、
臨床心理士等の有資格者

■健康・医療相談チャットボット

健康・医療に関する疑問に
チャットボット形式で
答えてくれます。
チャットボットホームページ



※意識がない、けいれんが治まらない等、明らかに重症と思われる場合は、迷わず119番を利用してください。



問合せ

地域包括ケア企画課

電話(0565)34-6787

FAX(0565)34-6793

こども家庭課

電話(0565)34-6636

FAX(0565)32-2098

健康づくり豊田21計画(第四次)を策定しました

豊田市民の皆さんが生涯にわたって健やかに過ごすための計画です。

基本理念

まちぐるみ 心とからだの 健康づくり
～元気な未来 ずっとキラキラ～

基本目標① 健康への関心をより高める

基本目標② 健康づくりの取組を持続する

基本目標③ 健康づくりの輪を広げる

「健康づくりの合言葉」を設定しました♪
とよた健康プラス10(じゅう)

今日から始めるあなたの「プラス10(じゅう)」は？

今より10分長く歩く！ 10回多く噛んで食べる！など、
自分なりの健康づくりに取り組みましょう。



問合せ

健康政策課

電話(0565)34-6723

FAX(0565)31-6320

